

平成 29 年度事業報告書

1. 事業概況

(1) 季刊肥料時報の編集発行事業

本年度は、以下のとおり 4 回編集発行し、関係方面に頒布しました。

【2017 年度 第 1 号】平成 29 年 6 月 30 日発行

○薫風

GAP の取組・認証取得の拡大に向けて・・・・・・・・・・及川 仁

○特別寄稿

どうなる、日本農業～明日を切り拓く新たな経営の動き～・・・・・・・・木村 伸男

○セミナー

農業競争力強化プログラムについて・・・・・・・・・・今野 聡

○肥料情報

平成 29 肥料年度秋肥の主要品目価格について (JA 全農ホームページ)

○海外肥料情勢

中国農業と化学肥料について・・・・・・・・・・田村 雄太郎

○関連資料

平成 28 年度食料・農業・農村白書 (農林水産省ホームページ参照)

○お詫びと訂正

○肥経研だより

① 最近の動き

- ・平成 29 年度第 1 回理事会 (書面審査) の開催
- ・平成 29 年度定時評議員会の開催
- ・平成 29 年度第 2 回理事会の開催
- ・平成 29 年度全国炭酸カルシウム肥料協会定時総会の開催

② 一般財団法人肥料経済研究所ホームページについて

【2017 年度 第 2 号】平成 29 年 10 月 16 日発行

○薫風

着任のご挨拶と最近の肥料関係施策の動向・・・・・・・・・・安岡 澄人

○セミナー

農業競争力強化プログラムの進行状況について・・・・・・・・・・今野 聡

A-FIVE による事業再編等への支援について・・・・・・・・・・桜井 淳治

<セミナー資料>

資料 1 : 農業競争力強化支援法における支援措置の活用について

資料2：農業資材価格の「見える化」について

資料3：農業競争力強化支援法施行規則

資料4：農業再編又は事業参入の促進の実施に関する指針

資料5：株式会社農林漁業成長産業化支援機構（A-FIVE）

「食」や「農」の関連事業者の皆さまへ

○肥経研だより

① 最近の動き

・平成29年度第2回評議員会（書面決裁）の開催

・平成29年度第3回理事会（書面決議）の開催

② 一般財団法人肥料経済研究所ホームページについて

【2017年度 第3号】平成30年1月25日発行

○薫風

年頭所感・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・秋葉 一彦

○肥料経済研究会

可変施肥機の実証と実践（可変施肥の現状と展望）

① 「ドローンと無人ヘリを活用した近未来の稲作システムの開発」

～未来の豊かな農業を先端技術でサポート～

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・藤井 弘志

② 大規模畑作地帯における土壌情報のセンシング技術と可変施肥

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・丹羽 勝久

○肥料情報

肥料銘柄集約による新たな共同購入の結果について（JA全農ホームページ）

○海外肥料情勢

オーストラリアの農業・肥料情勢・・・・・・・・・・・・・・・・加藤 寛

○肥経研だより

① 最近の動き

・平成29年度第1回肥料経済研究会の開催（平成29年10月18日）

③ 一般財団法人肥料経済研究所ホームページについて

【2017年度 第4号】平成30年3月30日発行

○薫風

「日本人の原風景である水田を守る」・・・・・・・・・・・・・・・・藤井 弘志

○肥料経済研究会

農業生産工程管理（GAP）の普及推進について

・・・・・・・・・・・・・・・・近藤 勝臣

○肥料情報

平成 27 肥料年度の化学肥料需給状況・・・・・・・・農林水産省生産局生産資材対策室

○肥経研だより

①平成 29 年度事業実施報告について

②一般財団法人肥料経済研究所ホームページについて

(2) 講演会の開催事業

本年度は、以下のとおり 2 回開催しました。

第 1 回 平成 29 年 8 月 30 日

テーマ 1：農業競争力強化プログラムの進行状況について

講師：農林水産省 生産局 技術普及課 生産資材対策室長 今野 聡 氏

テーマ 2：A-FIVE による事業再編等への支援について

講師：株式会社 農林漁業成長産業化支援機構 統括部長 桜井 淳治 氏

第 2 回 平成 30 年 3 月 19 日

テーマ：農業法人の概要および農業労働力について

講師：公益社団法人 日本農業法人協会 参事 中澤 秀樹 氏

(3) 肥料経済研究会の開催事業

本年度は、以下のとおり 2 回開催しました。

第 1 回 平成 29 年 10 月 18 日

テーマ：可変施肥機の実証と実践（可変施肥の現状と展望）

演題 1：「ドローンと無人ヘリを活用した近未来の稲作システムの開発」

～未来の豊かな農業を先端技術でサポート～

講師：山形大学農学部教授、附属やまがたフィールド化学センター長 藤井 弘志 氏

演題 2：大規模畑作地帯における土壌情報のセンシング技術と可変施肥

講師：株式会社 ズコーシャ 総合科学研究所 丹羽 勝久 氏

研究討論：木村武氏、柴田勝氏、岩本哲氏、松本則一氏、藤澤英司氏、見城貴志氏、
佐藤保隆氏、原田靖生氏（座長）

第 2 回 平成 30 年 1 月 16 日

テーマ：農業生産工程管理（GAP）の普及推進について

演題：GAP の普及推進について

講師：農林水産省 生産局 農業環境対策課 課長補佐 近藤 勝臣 氏

研究討論：川上俊武氏、木村武氏、佐野正己氏、柴田勝氏、石橋純氏、藤澤英司氏、
松本則一氏、佐藤保隆氏、原田靖生氏（座長）

(4) 施肥改善技術情報の収集提供事業

本年度は施肥改善技術研究成果情報一覧のデータを更新しました。国・県等の農林水産関連の試験研究機関等が作成する「研究成果情報」から施肥改善技術情報に関するデータを抜粋し、技術別・作物別に整理しました。データ件数は、今回（平成 27～28 年度分データ）249 件、前々回（平成 27 年 10 月更新データ）209 件、前回（平成 25～26 年度分データ）262 件、合計 720 件になりますが、25 件の削除があり、695 件を平成 30 年 2 月 10 日にホームページに掲載し情報提供しました。

(5) 肥料価格動向調査事業

本年度も10県22の肥料販売業者（全農県本部、経済連、JA、卸商、小売商）を対象に毎月調査を行い、農林水産省に報告しました。

(6) 肥料効果調査事業

当研究所の会員から肥料効果調査事業を受託し、全国5カ所の大学及び公的試験研究機関で、鉄コーティング種子、有機質肥料、硝化抑制剤入り尿素、肥効調節型肥料等の土壌や作物及び生産性向上に及ぼす影響についての解明を目的に、肥料効果調査事業を実施しました。

(7) 全国炭酸カルシウム肥料協会の受託事業

全国炭酸カルシウム肥料協会の事務局として、会員の事業経営に資する情報の提供や関係官庁及び関係肥料団体との情報交換等を実施しました。

2. 公益目的支出計画実施報告書の提出について

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法規の整備等に関する法律第127条第3項の規定により、平成29年5月26日付けで内閣総理大臣宛に「平成28年度公益目的支出計画実施報告書」（第4年度）を提出し、内閣府での手続き処理は完了しました。

3. 運営概要

(1) 役員会等の開催

日時	場所	目的	出席者	備考
29.4.20	千代田区神田小川町興信ビル5階会議室	監査	監事、理事長、専務理事他	平成 28 年度事業報告書及び収支決算書の監査
29.4.28	一般財団法人肥料経済研究所	第 1 回理事会 (書面決議)	理事、理事長、専務理事、監事	平成 28 年度事業報告書及び収支決算の承認、第 1 回評議員会の開催
29.5.24	千代田区神田小	第 1 回評議員会	評議員、理事長、	平成 28 年度事業報告書

	川町興信ビル5階 会議室		専務理事他	及び収支決算の承認、評 議員の選任、理事及び監 事の選任
29.5.24	千代田区神田小 川町興信ビル5階 会議室	第2回理事会	理事、理事長、 専務理事、監事 他	理事長及び専務理事の選 任、平成29年度役員の職 務執行状況
29.6.26	一般財団法人肥 料経済研究所	第2回評議員会 (書面決議)	評議員、理事長、 専務理事	専務理事の辞任と選任、 理事の辞任と後任選任せ ず、監事の辞任と選任
29.7.1	一般財団法人肥 料経済研究所	第3回理事会 (書面決議)	理事、理事長、 監事	専務理事の選任
30.3.30	一般財団法人肥 料経済研究所	第4回理事会 (書面決議)	理事、理事長、 専務理事、監事	平成30年度事業計画及 び収支予算の承認、平成 30年度評議員会の開催、 平成29年度役員の職務 執行状況

(2) その他運営に関する主要会議等

日時	場所	目的	出席者	備考
29.5.31	一般財団法人肥 料経済研究所	平成29年度全 国炭酸カルシウ ム肥料協会定期 総会 (書面決議)	炭酸カルシウム 肥料協会会長、 専務理事、理事、 監事	平成28年度事業報告書 及び収支決算、並びに平 成29年度事業計画及び 収支予算の承認、役員の 選任

4. 官公庁届出事項他

(1) 内閣府宛て

①平成29年5月26日

- ・平成28年度公益目的支出計画実施報告書の提出

以上